



青森県第1代表の八学光星

# 秋季高校野球東北大会あす開幕

## センバツ懸け火花

### 青森代表は光星、工大一、青森山田

来春の選抜大会（センバツ）出場校選考の重要資料となる第78回秋季東北地区高校野球大会は9日、岩手県で開幕する。東北6県の代表18校が、東北地区に与えられた代表枠（一般3枠）を自覚して火花を散らす。

青森県勢は、第3代表と対戦。第1代表の八学（工大一）は明桜（秋田第1）の青森山田が1回戦で盛光星は一関学院（岩手第1代表）とそれぞれ2回戦岡中央（岩手第3代表）、2代表と、第1代表のぶつかる。

八学光星は、140ポ超えの真球を投げるエースの北口晃大が県大会3試合で完投。打つては全5試合で安打を放ち、投打でチームを引っ張る。

工大一は計17犠打飛と、確実に走者を進めて得点を狙う。主戦亀井輝介は決勝以外の4試合で完投。失策は2と堅守も光る。  
3年連続のセンバツを目標とする青森山田は投手を中心にとした守りが武器で、失点は3チームの中で最も少ない。攻撃では積極的に犠打を使い、接戦をものにしたい。

大会はきたきんボールパーク（盛岡市）と花巻球場（花巻市）で実施。優勝校は明治神宮大会への出場権を得る。  
経験者積み強く  
八学光星・仲井崇基監督  
県大会では精神的な弱さ、もろさが気になった。夏を経験したメンバーがもう少しリーダーシップを持って戦ってほしい。東北大会では勝ちながら、経験を積み、強くなりた。

最高の状態で臨む  
八学光星・北口晃大主将  
最後までやり切るという気持ちで強いチーム。負けている場面で堅くなる場面が多かったので、1点ずつ取っていく  
野球を心掛けた。全員でレギュラー争いをして最高の状態で臨みたい。

青森県代表3校の秋季県大会チーム成績

※本=本塁打、三=三塁打、二=二塁打

| チーム  | 試合数 | 打数  | 安打 | 長打<br>本 三 二 | 打率   | 得点 | 打点 | 四死球 | 犠打<br>犠打飛 | 盗塁 | 三振 | 失策 | 失点 |
|------|-----|-----|----|-------------|------|----|----|-----|-----------|----|----|----|----|
| 八学光星 | 5   | 172 | 46 | 1 0 7       | .263 | 23 | 21 | 25  | 8         | 3  | 23 | 7  | 12 |
| 工大一  | 5   | 152 | 38 | 2 1 6       | .248 | 21 | 19 | 25  | 17        | 6  | 24 | 2  | 16 |
| 青森山田 | 5   | 147 | 42 | 2 4 9       | .279 | 26 | 22 | 16  | 14        | 4  | 19 | 6  | 9  |